

中東情勢に係る県内事業者の状況等について

1. 中東情勢に係るこれまでの経過および国の対応について

- 令和8年2月末の米国・イスラエルによるイラン攻撃を皮切りに、中東情勢が悪化。
- 全国的に、燃料油や石油由来製品の供給や価格にも影響が生じている。
- 国の対応として、石油備蓄の放出や補助金の支給といった**燃料油の供給確保や価格抑制に向けた対策**のほか、**特別相談窓口や情報提供受付を設置**することで、**情報を集約し、関係団体への要請や流通経路の開拓**等の対策がなされているところ。

【情報収集・影響調査】

- 関係省庁で**特別相談窓口**を設置し、企業の**資金繰り支援や経営に関する相談対応**を実施
- **情報提供受付**を実施し、**燃料油や石油製品の供給状況等**（買い占めや売り惜しみ等）について、**流通段階での目詰まり等を把握**
- 全国の医療機関を対象とした、**医療機器等の供給状況に関する調査**を実施

【収集した情報をもとにした対応】

- 系列や取引実績を問わない石油関連商品の供給や医療等重要施設への重油などの直接販売等について、**関係団体・企業への要請**を実施
- 供給の偏り・流通の**目詰まりの解消に向け**、石油会社・石油製品会社と調整し、**流通経路を拡大**
- 医療用手袋の確保に支障をきたしている医療機関に向け、国の備蓄を放出する（5月中）方針を示すなど、**状況を踏まえた対応**を実施

2. 本県の対応状況と県内事業者の状況について

- 県内事業者等に国の支援策等を幅広く案内するほか、県としての取組も実施。
 - ・ 既存の制度融資を案内
 - ・ 国等が設ける特別相談窓口や情報提供受付を広く周知
 - ・ 国の対策が県内に行き届くよう、県内事業者への影響について、国への情報提供を徹底 など

- **県内事業者の状況について** ⇒ 今後の燃料油等の価格上昇や供給不安のほか、実害が生じている声もある。

燃料油や石油製品等の 価格上昇について

- ・ 建材（塗装材料、シンナー等）の価格が高騰し、今後の見通しも立たない状況で、見積書の発行ができない状況。【**建築業**】
- ・ 紙原資や配送費の高騰により、事業継続を不安視している。【**製造業**】
- ・ ビニール資材や肥料の値上げ、輸送やメンテナンス等に係るコスト上昇の可能性がある【**農業**】
- ・ 元売り企業のガソリン価格の改定に販売価格の改定が追い付かず、仕入れ額の増加分を自社で負担。【**ガソリンスタンド**】

燃料油や石油製品等の 安定供給について

- ・ 燃料油に加えて、ガスやシンナー、塗料、樹脂製品、ナイロン製品、アルコール、包装資材等が供給不足となっている。
- ・ 複数企業から重油を購入しているが、一部企業から出荷停止の連絡があった。【**製造業**】
- ・ 給湯や手術器械等の滅菌処理で使用する重油の枯渇への懸念があり、手袋などプラスチック製品等も入手困難な状況。【**医療・福祉施設**】
- ・ 重油不足により、焼却場の稼働時間が今後制限される可能性がある。【**廃棄物処理業**】

その他

- ・ ヨーロッパへの輸出に向けて営業を進めていたが、中東情勢悪化を受けて、取引先からのレスポンスが悪くなった。【**製造業**】
- ・ 海上輸送に係る保険料が上昇している。【**製造業**】
- ・ 中東を経由した物流の遅延や、ヨーロッパ産輸入食材の価格高騰が顕著となっている。【**飲食店**】

3. 今後の対応について

4/21(火)開催の**滋賀県総合経済・雇用対策本部 本部員会議**では、下記の2点について**本部長である知事から総括**。それぞれについて、以下のとおり対応しているところ。

情報収集・国への積極的な情報提供

- 現場の状況・声をしっかりと収集し、関係省庁に届けるということを徹底する。

対応

- ✓ 県内の事業者等の切実な生のお声を、近畿経済産業局へ定期的に届けるなどしているところ。
- ✓ 流通段階での目詰まり解消に向け、今後も様々な機会を通じて、必要な対応がなされるよう求めていく。

経営の下支えと機動的な対応

- 資金繰り等でお困りの方に、既存の制度融資の活用併せて、新たな制度融資の準備を急ぎたい。
- 世界のこと、国のこととして、県として思考停止に陥らないよう、常にアンテナを張り、機動的に対応する。

対応

- ✓ 制度融資の拡充により、セーフティネットを強化。
- ✓ 「新たな資金枠の創設」、「信用保証料率の軽減」等の方向性で関係機関と調整中。
➔ 5月中の受付開始を目途。改めて、県内事業者等向けに周知を実施予定。